

進路だより

令和3年度 第1号
下関南総合支援学校 進路部
令和3年4月28日

新年度が始まり1か月が過ぎようとしています。児童・生徒のみなさんは新しい環境に少しは慣れてきたでしょうか。まだまだ不安なこともあると思いますが、困ったことがあるときには、周りの教員に相談してください。また、進路に関する相談はいつでも受け付けていますのでお気軽に進路担当までお声かけください。

〈進路のしおり〉

令和3年度版『進路のしおり』を作成し、各家庭に1部ずつ配付しております。この『進路のしおり』が児童・生徒のみなさんの将来を考える上で、道しるべの一つになれば幸いです。年度毎に更新していきます。参考資料として保管の上、活用していただけたらと思います。

令和3年度版
進路のしおり



山口県立下関南総合支援学校

【目次の紹介】

- ・ 本校の進路指導の内容
- ・ キャリア教育の推進
- ・ 産業現場等における実習について
- 4. 福祉制度について
- 5. 障害福祉施設一覧
- 6. 終わりに

〈進路希望調査〉



小学部の4・5・6年生、中学部、高等部（普通科・理療科）の児童生徒の進路希望調査を行い、現時点での希望を提出していただいたところです。ありがとうございます。これを基に進路懇談会や学級懇談会などを通じて、児童生徒のみなさんの進路の実現のために一緒に考えていきたいと思っています。

〈実習について〉

昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、高



等部理療科の職場見学や普通科の前期の実習などが中止となりました。今年度は今のところ施設や企業の受け入れが可能な限り実施予定です。

本校では、中学部(3年)と高等部普通科において、普段、学校や家庭で身に付けたことを現実的な条件下で実践及び体験ができる「現場実習」を行っています。現場実習は、福祉サービス事業所、企業等の協力を得て、実際の生活や仕事など具体的な経験を通して自己の能力・適性を知り、職場での決まりや生産の仕組み、社会人としての心構えや働くことの意義を学び、卒業後の社会生活に対する適応性を高める効果が期待できます。実習場所については今後の個別の進路相談を通して、本人、保護者、担任の先生の意見を聞きながら、決定していきたいと思います。

高等部理療科では、職場見学(1年)やヘルスキーパー実習(2・3年)等があります。将来の自己実現のために様々な体験を活かしてもらいたいと思います。

もし、地域の感染症の状況により変更がありましたらお知らせします。

〈キャリア教育について〉



キャリア教育は「生きる力」を身に付ける教育です。社会の中で自分の役割を果たしながら、「自分らしい生き方」を実現していくためには、様々な人とのかかわりや体験が必要となります。本校では早期からのキャリア教育・職業教育の推進を具体的取組の一つとして挙げております。小学部のころから様々な体験を通して、自分のしたいことや好きなことは何なのかを見つけて将来の夢につなげたり、自分のできることを増やし、自分の良さを伸ばしたりしてほしいです。「自分らしい生き方」が実現できるように様々な教育活動の中で取り組んでいきたいと思います。



今年度も進路部では進路だよりやホームページ、進路研修会等を通じて、進路情報の発信に努めてまいりたいと思います。進路だよりに掲載してほしいことやご意見等がありましたら、担任を通してお知らせください。

進路部